

# 笠間芸術の森公園 -Kasama Geijutsunomori Park -

- **県内でもトップクラスの年間 75 万人が訪れる公園！**

年間利用客 25 万人の「笠間工芸の丘」を筆頭に「陶芸美術館」や「遊びの社」があり、またイベントなどにより数多くの来園者が訪れる。



▲笠間工芸の丘

- **年間を通じて様々な大規模イベントを実施**

広大な芝生のイベント広場や野外コンサート広場など、イベントスペースが充実。

笠間の陶炎祭（GW、約 543,500 人）、笠間浪漫（10 月、約 82,300 人）、BIG BAND PICNIC in KASAMA（10 月、約 10,050 人）、ストーンフェスティバル・JA ふれあいまつり（11 月、約 30,350 人）等



▲笠間の陶炎祭

- **現在、日本最大級のスケートボード施設を建設中**

整備面積は 1.42ha で完成予定は 2021 年。完成後はスケートボードの国際大会などを誘致。

- **使用料が周辺貸し土地と比較し格段に安い！**

公園周辺の貸し土地の賃料は月 91 円/㎡程度（笠間市手越付近、アットホーム参考）に対し、条例で定める公園使用料は月 27 円/㎡、例えば 1,000 ㎡を借りた場合は年間 324,000 円。

（2020 年 2 月現在）



▲整備中のスケートボード施設

## 県営公園 公園概要資料

### 笠間芸術の森公園

#### 1. 基本情報

公園概要	
名称	笠間芸術の森公園
開園日	平成4年5月8日
計画面積：開園面積	54.60ha：35.90ha
所在地	茨城県笠間市笠間 2345
公園種別	広域公園
休園日	12月31日～1月1日
管理方法	手法：指定管理制度及び管理許可 【指定管理区域】 管理者：笠間市 指定期間：平成30年4月～平成35年3月（5年間） 【管理許可区域（センタープラザ、野外ステージ、イベント広場、駐車場）】 管理者：笠間市 指定期間：平成30年4月～平成35年3月（5年間）

公園特長
<p>笠間芸術の森公園は、茨城の新しい文化の発信基地として、伝統工芸と新しい造形美術をテーマとした公園。総面積54.6haを予定する笠間芸術の森公園の中には、茨城県陶芸美術館の他、様々な屋外イベント会場となる野外コンサート広場や、陶炎祭（ひまつり）などが行われるイベント広場、陶造形物が屋外に展示されている陶の杜、県内最大級のローラー滑り台を持つあそびの杜などがある。また、公園に隣接して、笠間工芸の丘クラフトヒルズ KASAMA や茨城県立笠間陶芸大学校がある。</p> <p>参照：県 HP (<a href="http://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kogai/kikaku/douhou_park.html">http://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kogai/kikaku/douhou_park.html</a>)</p>

主な公園施設の状況	
茨城県陶芸美術館	東日本で初めての陶芸専門の県立美術館。笠間市出身の人間国宝・松井康成など日本陶芸界の最高峰作品が一堂に並んでいる。
笠間工芸の丘 KASAMA クラフトヒルズ	陶芸体験、クラフトアート体験
茨城県立笠間陶芸大学校	窯業、陶芸における人材育成、最新技術の研究を行っている。間焼の技術についての研究成果も公開されている。
あそびの杜	子ども向けの複合大型遊具がある広場
イベント広場	陶器市などが開催される。

野外ステージ	—
無料駐車場	収容台数 1,232 台

主なイベント
BIG BAND PICNIC in KASAMA、笠間の陶炎祭、Historic Car Meetnig、センチュリーラン笠間、笠間浪漫、かさま陶芸の里、ハーフマラソン大会、県下中学校交歓笠間市駅伝大会、ヘリコプター体験搭乗飛行、ストーンフェスティバル、JAふれあいまつり、いばらき都市緑化フェスティバル、グラウンドゴルフ大会、新栗まつり

施設の利用形態		
施設	利用時間	料金
茨城県陶芸美術館	9:30～17:00 (最終入場 16:30) ※休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始	常設展料金 ※（）内、20名以上の団体料金 一般：310円（260円） 高齢者（70歳以上）：150円（130円） 高大生：260円（210円） 小中学生：150円（120円）
笠間工芸の丘 KASAMA クラフトヒルズ	10:00～17:00 ※休館日：月曜日（祝日及び連休の場合は翌日）	陶芸体験 ・ろくろ：基本料金2,000円＋焼成代800円～2,500円＋送料 ・手ひねり：基本料金3,000円＋送料 ・絵付け体験：1,000円～1,500円 ・陶芸教室：27,000円～30,000円＋焼成代1,500円 クラフトアート ・フュージング：2,000円
茨城県立笠間陶芸大学校	9:00～17:00 休館日：土・日・祝日	無料

#### 2. 公園利用状況及び収支状況

利用状況	
年間利用者数：	
平成28年度	有料施設利用者数/712,992人、イベント来場者数/712,992人
平成29年度	有料施設利用者数/685,199人、イベント来場者数/685,199人
平成30年度	有料施設利用者数/749,846人、イベント来場者数/749,846人

【指定管理区域】収支状況（平成 29 年度）			
収 入（千円）		支 出（千円）	
指定管理料	47,810	事務費、修繕費、委託料等	55,923
計	47,810	計	55,923
収 支（千円）			▲8,113

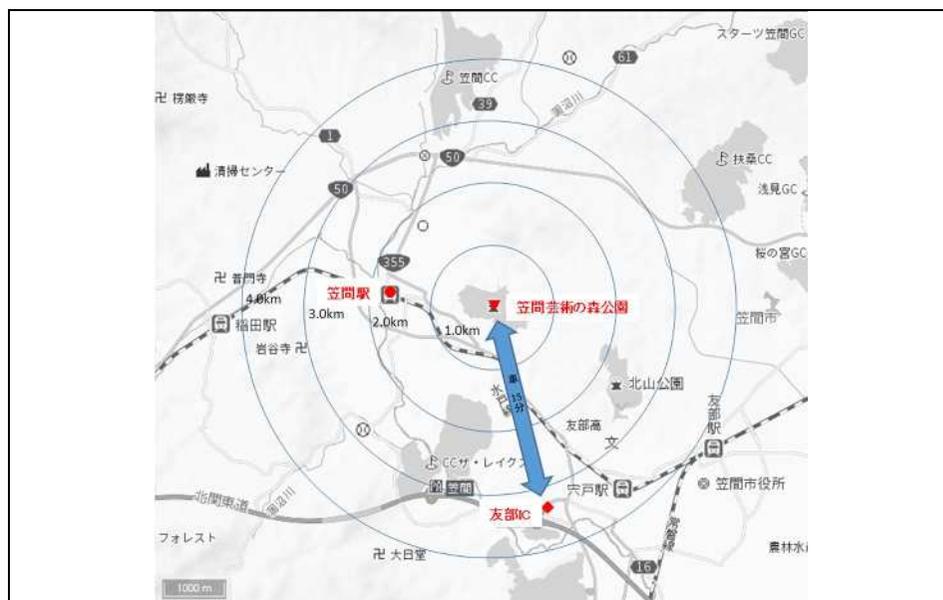
【管理許可区域（センタープラザ、野外ステージ、イベント広場、駐車場）】収支状況（平成 29 年度）			
収 入（千円）		支 出（千円）	
指定管理料	12,887	事務費、修繕費、委託料	65,999
計	12,887	計	65,999
収 支（千円）			▲53,112

### 3. 敷地条件

土地利用規制状況	
区分区域	非設定
用途地域	非設定
その他規制	—

接道状況	
路線名（道路種別）	北側：1級市道（0106号） 南側・東側：市道（2102号） 西側：市道（2336号）
参考交通量	【公園南東方面：一般国道 355 号】 昼間 12 時間自動車類交通量（上下合計） （調査日：2015 年 11 月 17 日） 小型車：8,788 台、大型車：1,598 台、合計：10,386 台 （参考：平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査）

交通アクセス	
道路	・北関東自動車道 友部 IC から国道 355 号経由、車で約 15 分
鉄道・バス	・JR 水戸線 笠間駅から 車で約 5 分、徒歩で 40 分、自転車で 10 分 ・かさま観光周遊バス 工芸の丘工芸美術館で下車



建蔽率				
分類	建物名称	面積（㎡）	合計（㎡）	建ぺい率
便益施設	陶の杜側トイレ	69.51	492.36	0.09%
	イベント広場トイレ	88.87		
	コンサート広場トイレ	94.49		
	東側プロムナードトイレ	86.25		
	北側駐車場トイレ	77.3		
管理施設	便所	67.07		
管理施設	管理小屋	8.87		<2%
休養施設	火祭りの広場脇四阿	10.24	2,584.35	0.47%
	野外ステージ裏側四阿	30.72		
	イベント広場東側四阿	30.72		
	水辺の広場脇四阿	10.24		
	展望広場脇四阿	30.72		
	北駐車場脇四阿	10.24		
陶の杜四阿	17.6			
教養施設	笠間陶芸美術館	2443.87		<10%

4. 公園状況



① イベント広場



② 野外ステージ



③ 笠間工芸の丘 (クラフトヒルズ KASAMA)



④ スケートボード場整備 (2021年春開業予定)

5. 周辺状況



① まちの宿「笠間宿」：笠間焼や茨城の民芸品を販売する 20 を超す店舗が集積



② 公園北東側道路



③ 公園北西側道路

周辺特性	
アクセスの観点	公園は笠間市のほぼ中央に位置し、JR 水戸線 笠間駅から車で約 5 分、徒歩 40 分、自転車で 10 分のところに立地しており、友部駅を出発し笠間駅を経由する「かさま観光周遊バス」も運行されている。また、北関東自動車道 友部 IC から国道 355 号経由し、車で約 15 分となっている。
周辺施設からの観点	公園の西側は住宅地となっており、公園西側道路沿いには笠間焼などの工芸品を販売するまちの宿「笠間宿」や飲食店が立地している。その他周辺は森林地帯または農地となっている。

凡例

- 飲食施設 (カフェ・レストラン)
- ▲ 商業施設 (コンビニ・スーパー)
- 子育て施設 (保育園・幼稚園)

【参考】笠間市の主な観光地※( )内は各施設の年間入込客数(平成30年)、笠間市全体の年間入込客数は約370万人(平成30年)



笠間稲荷神社  
(約78万1千人)



笠間日動美術館  
(約3万5千人)



あたご天狗の森  
(約9万5千人)